

平成19年度 国土施策創発調査  
**維持・存続が危ぶまれる集落の新たな地域運営と資源活用方策検討調査**  
 - 概要 -

1. 調査の目的

平成18年度に実施した「国土形成計画策定のための集落の状況に関する現況把握調査」の詳細分析、茨城県・島根県・広島県におけるフィールド調査等を通じ、集落の維持に向けた新たな地域運営と資源活用に関する方策を検討し、多様な主体の参加による地域運営のあり方を明らかにすることを目的とする。

2. フィールド調査等の概要

(1) 島根県でのフィールド調査の成果

浜田市弥栄地区での社会実験

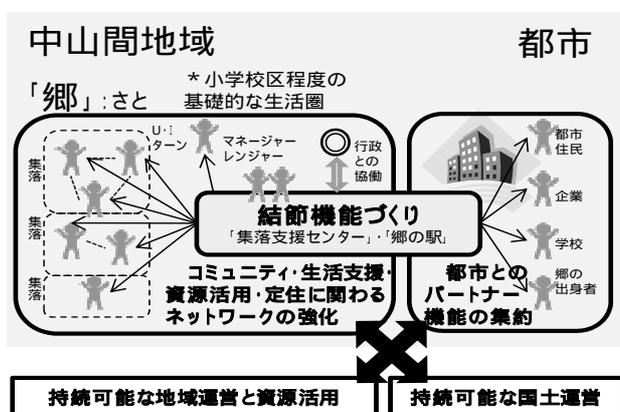
- ・2名のスタッフを地域に常駐させ、学生が実行部隊として地域の活動に参加することで、複数集落の空き家、土地利用の調査、耕作放棄地の復興、農作業の支援などを実施した。

邑南町羽須美地区での社会実験

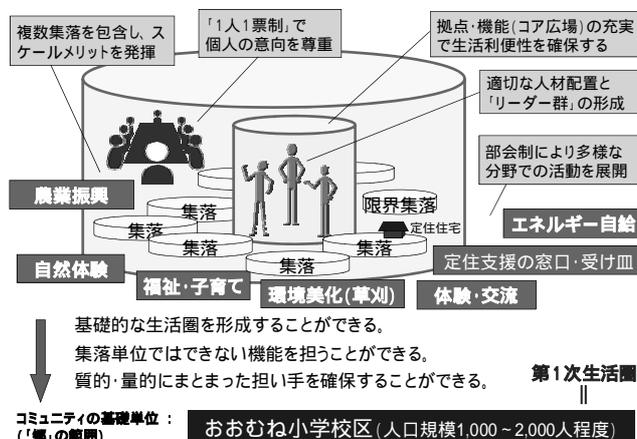
- ・NPOを中心に、住民の暮らしを包括的にサポートする「集落支援センター」を立ち上げ、市民グループ等の参加を得て、地域外との連携による集落の運営の可能性を検証した。

実験の結果、外部人材、組織による支援を得て、複数の集落をサポートする新しい仕組み = 「新たな結節機能」が機能することを実証した。(下図参照)

島根県における社会実験の成果



(中山間地域における「郷」づくりのイメージ)



(新たなコミュニティ単位としての「郷」の運営)

## ( 2 ) 茨城県、広島県での地域づくりワークショップの成果

茨城県常陸太田市、広島県安芸太田町では、地域住民、行政、専門家が参加して、地域住民によるワークショップを開催し、地域の資源や課題等について議論を実施した。

## 3 . 維持・存続が危ぶまれる集落に対する今後の地域運営の方向性

茨城県・鳥取県・広島県におけるフィールド調査等の成果を踏まえ、維持・存続が危ぶまれる集落に対する今後の地域運営の方向性について検討した結果、以下のような方向性が示された。

### ( 1 ) 新たな地域運営の基本的な方向性

社会実験や先行事例調査等をもとに、以下の3つの方向性を基本に据える。

地域づくりは地域住民が主体で行うべきであり、そのためには、住民による地域の現状認識、今後の地域づくりの方向性を地域で議論することが必要である。

地域づくりに関する新しい組織を立ち上げるなど地域の仕組みを変えることも有効である。

( 地域づくりに成功した地域は、新しい仕組みを有している。 )

NPO、大学、企業なども含め、外部人材を地域づくりに参加させることが必要である。

( 加えて、外部人材と地域住民をつなぐ人も重要となる。 )

### ( 2 ) 維持・存続が危ぶまれる集落に対する新たな地域運営の方向性

上記の ~ の基本方向は同じであるが、特に の仕組みに関しては、単独の集落ではなく、ある程度広い範囲を地域づくりの単位として捉え、新たな仕組みを検討する必要がある。( 例えば、小学校区や旧村単位等 )

## 4 . 維持・存続が危ぶまれる集落に対する今後の地域運営のあり方

今後の維持・存続が危ぶまれる集落に対する地域運営のあり方として、以下の4つが柱となる。

### ( 1 ) 住民主体の協議・合意形成

フィールド調査等を踏まえると、住民主体の協議・合意形成について、地域住民、行政とも「実施して良かった」と回答している。

・今後の高齢化の進展を踏まえると、住民主体の協議は早期に実施すべきである。

・行政、専門家等が参加し、地域資源の発掘など前向きな内容も含めて実施するとともに、協議が継続的に行われるよう行政が配慮する。

## ( 2 ) 維持・存続が危ぶまれる集落を対象としたコミュニティの再編

維持・存続が危ぶまれる集落においては、ある程度広い範囲で地域づくりを行うことが重要であるが、住民には強い定住意識があり移転の実現可能性は低い。

よって、以下のようなコミュニティの再編を検討していくことが望まれる。

中心集落等の機能強化による補完・支援（岡山県旧哲西町）

集落の機能連係、一体的支援を行う新組織等の設置（島根県羽須美）

行政的再編（北海道和寒町）

こうした再編は小学校区、旧村単位が考えられる。（地域の実情に応じて実施）

## ( 3 ) 人材の発掘・育成

維持・存続が危ぶまれる集落での地域づくりにあたっては、人材の発掘が最も重要な課題の1つであり、地域内のリーダーの確保、外部専門家の活用、担い手の確保などに努める。人材の育成にあたっては、研修とOJTにより実施する。

## ( 4 ) 行政の役割としての「目配り」

行政は、維持・存続が危ぶまれる集落に対して住民の細かな要望を把握し、不安を解消するため、きめ細かな目配りとしての「温かいモニタリング」を行う必要がある。

以 上